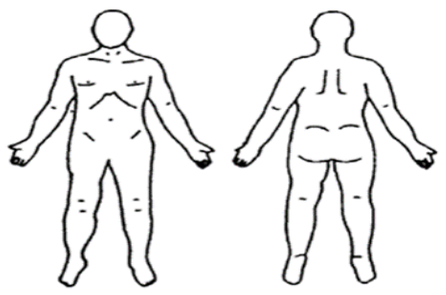
補装具費支給意見書
電動車椅子付姿勢保持装置

氏　名		生年月日	明治・大正 昭和・平成 令和	年　月　日（　）歳	
住　所				TEL	

医学的所見

疾患名		職業（具体的に）	
障害名	種　級	主な使用場所	屋内　屋外　屋内外
身体寸法	身長（　）cm　体重（　）kg　座高（　）cm		
障害の部位及びその状況		身体状況 ×　変形、■　切断、▨マヒ（障害）、その他自由記載 	

使用中の補装具	長下肢装具　・短下肢装具　・車椅子　・歩行器　・つえ　・その他（　）		
歩行（装具：有・無）	屋外歩行可　屋内歩行可　介助　不可能	立位保持	自立　要手摺り　介助　不可能
移乗動作	自立　要手摺り　部分介助　全介助	座位保持	自立　補助要：背もたれ・シートベルト・その他（　）不可能
車椅子操作	可能：両手　両足　片手（右　・左）　片足（右　・左）　一部可　自操不能		
座りなおし	可能　不可能	呼吸状態	呼吸器の利用（有　無）　痰吸引器の利用（有　無）
感覚障害	無　軽度　重度　脱失　部位（　）	褥瘡	無　既往有り　有　部位（　）
栄養摂取	経口摂取可能　鼻腔栄養　胃瘻造設　その他（　）	起立性低血圧	無　有

【電動車椅子の処方内容】

本体（標準形）	1．標準形（低速用）　2．標準形（中速用）	本体（簡易形）	1．簡易形（切替式）　2．簡易形（アシスト式）

機構加算（標準形）	1．手動リクライニング機構　4．電動ティルト・リクライニング機構 2．電動リクライニング機構　5．電動リフト機構 3．電動ティルト機構	機構加算（簡易形）	1．リクライニング機構 2．ティルト機構 3．ティルト・リクライニング機構

機構加算の必要理由
オーダーメイドの必要理由（　）

基本構造	1．後方大車輪（標準）　a．幅止め構造　＿個	操作ボックス	1．標準操作ボックス（標準）	
		操作レバー	1．感度調整ジョイスティック（標準）	a．ばね圧変更
		スイッチ	1．標準スイッチ（標準）	a．スイッチ延長　＿本

バッテリ（標準形）　1．シールドバッテリ　2．リチウムイオンバッテリ	バッテリ（簡易形）　1．リチウムイオンバッテリ　2．ニッケル水素バッテリ

【構造部品加算】

シート	1．板張り式（標準） 2．スリング式 3．張り調整式	a．奥行き調整構造	バックサポート	1．スリング式（標準） 2．張り調整式	a．ワイドフレーム b．バックサポート延長 c．高さ調整構造 d．背座角度調整 e．背折れ構造
フットレッグサポート（片側）	1．固定式（標準） 2．挙上式 3．着脱式 4．開閉着脱式 5．挙上・開閉着脱式	a．レッグベルト全面張り	フットサポート	1．セパレート式（標準） 2．セパレート式（二重折込式）	a．前後調整 b．角度調整 c．左右調整 d．金属製フットサポート

アームサポート（片側）	1．フレーム一体型_固定式 2．フレーム一体型_跳ね上げ式 3．フレーム一体型_着脱式 4．独立型_固定式 5．独立型_跳ね上げ式 6．独立型_着脱式	a．高さ調整構造 b．角度調整構造 c．アームサポート幅広 d．アームサポート延長	ブレーキ	1．電動又は電磁ブレーキ（標準）		
			タイヤ	1．エア（標準） 2．ノーパンク	キャスタ	1．エア（標準） 2．ノーパンク

【付属品】

□ パワーステアリング	□ テーブル	□ クッション（カバー付き）
□ クライマーセット	□ テーブル取付部品	1．平面形状型　a．ゲル素材
□ 手動スイングアーム	□ 呼吸器搭載台	2．モールド型　b．多層構造
□ 電動チンコントロール一式	□ 痰吸引器搭載台	c．立体編物
□ 手動チンコントロール一式	□ 携帯会話補助装置搭載台	d．滑り止め加工
□ 多様入力コントローラ	□ 車載用固定部品　＿＿＿個	e．防水加工
□ a．非常停止スイッチボックス	□ 杖たて（一本杖）　左・右	□ 背クッション　a．滑り止め加工
□ b．４方向スイッチボード	□ 杖たて(多点つえ)　左・右	□ ヘッドサポート　a．枕オーダーメイド変更
□ c．８方向スイッチボード	□ 酸素ボンベ固定装置	1．着脱式（枕含む）
□ d．小型ジョイスティックボックス	□ 栄養パック取付用ガートル架	2．マルチタイプ（枕含む）
□ e．フォースセンサ	□ 点滴ポール	3．枕（オーダーメイド）
□ f．足用ボックス	□ 日よけ	4．枕（レディメイド）
□ 簡易１入力	□ 雨よけ	
□ ジョイスティックノブ	□ 泥よけ	
□　小/球/こけし	□ スポークカバー	
□　U/十字/ペン/太長/T字/極小	□ リフレクタ　＿＿＿個	
□ ヒールループ　左・右	□ 高さ調整手押しハンドル　左・右	
□ アンクルストラップ　左・右	□ 滑り止めハンドリム	
□ ステップカバー　左・右		

—

【姿勢保持装置の処方内容】

基本価格	1．頭・頚部	□採寸　□採型	【付属品】		
	2．上肢	□採寸　□採型　（右　・　左）	カットアウトテーブル	□カットアウトテーブル □表面クッション張り　□テーブル取付部品（右　・　左）	
	3．体幹部	□採寸　□採型	上肢保持部品	□アームサポート　（右　・　左） □肘パッド　（右　・　左） □縦型グリップ　（右　・　左） □横型グリップ　（右　・　左）	
	4．骨盤・大腿部	□採寸　□採型			
	5．下腿・足部	□採寸　（右　・　左）			
支持部	1．頭部	□頭部支え	体幹保持部品	□頭頚部パッド　□肩パッド（右　・　左） □胸パッド　□胸受けロール □体幹パッド　（右　・　左） □腰部パッド　（右　・　左）	
	2．上肢	□上肢支え　（右　・　左） □前腕・手部支え　（右　・　左）			
	3．体幹部	□平面形状型　□モールド型　□張り調整型			
	4．骨盤・大腿部	□平面形状型　□モールド型　□張り調整型	骨盤保持部品	□骨盤パッド　（右　・　左） □殿部パッド	
	5．下腿部	□下腿支え　（右　・　左）			
	6．足部	□足台　（右　・　左）			
	7．加算要素	□フレックス構造			
支持部の連結	1．固定	□頚部 □腰部　（右　・　左） □膝部　（右　・　左） □足部　（右　・　左）	下腿保持部品	□内転防止パッド □外転防止パッド　（右　・　左） □膝パッド　（右　・　左） □下腿保持パッド　（右　・　左） □足部保持パッド　（右　・　左）	
	2．遊動	□腰部　（右　・　左） □膝部　（右　・　左） □足部　（右　・　左）			
	3．角度調整用部品	□機械式　□ガス圧式　□電動式	ベルト部品	□肩ベルト　（右　・　左） □腕ベルト　（右　・　左） □手首ベルト　（右　・　左） □胸ベルト　□骨盤ベルト　□股ベルト □大腿ベルト（右　・　左） □膝ベルト（右　・　左） □下腿ベルト（右　・　左） □足首ベルト（右　・　左）	
構造フレーム	使用材料	□木材　□金属			
	機構加算 1．ティルト機構	□機械式　□ガス圧式　□電動式			
	機構加算 2．昇降機構	□機械式　□ガス圧式　□電動式			
	機構加算 3．車椅子機能	□機械式　□ガス圧式　□電動式			
調節機構	1．高さ調節	□頭部支持部　□体幹支持部 □骨盤・大腿支持部 □足部支持部（右　・　左） □アームサポート（右　・　左）	支持部カバー	□頭部　□脱着式　□上肢（右　・　左）　□脱着式 □体幹部　平面形状型　□体幹部　モールド型 □体幹部　張り調整型　□脱着式 □骨盤・大腿部 平面形状型 □骨盤・大腿部 モールド型 □骨盤・大腿部 張り調整型　□脱着式 □下腿部　（右　・　左）　□脱着式 □足部　（右　・　左）　□脱着式	
	2．前後調節	□頭部支持部 □骨盤・大腿支持部 □足部支持部（右　・　左）			
	3．角度調節	□頭部支持部　□テーブル			
	4．脱着機能	□体幹パッド（右　・　左） □骨盤パッド（右　・　左） □膝パッド（右　・　左） □アームサポート（右　・　左） □内転防止パッド	内張り	□アームサポート　（右　・　左）　□テーブル	
	5．開閉機構	□アームサポート（右　・　左） □足部支持部（右　・　左）	体圧分散補助素材	□頭部　□上肢（右　・　左） □体幹部　□骨盤・大腿部 □下腿部（右　・　左）　□足部（右　・　左）	
			キャスタ	□標準　□多機能	
			その他	□介助用グリップ（右　・　左） □ストッパー　□高さ調整用台座	

付属品の必要な理由や使用効果等、具体的に記述すること（必要に応じて別紙資料添付）

（借受けの希望　　有　・　無　）

上記のとおり意見します。

年　　月　　日

医療機関名
診療科
医師名

・意見書は、身体障害者福祉法第15条第1項に定める指定医師で肢体不自由の指定を受けている者、又は指定自立支援医療機関の医師が作成すること。
・車椅子付き姿勢保持装置を支給した場合は、車椅子と姿勢保持装置を支給したこととする。耐用年数は、車椅子部分6年、姿勢保持部分3年である。